

令和7年度 甲府市食育推進計画協議会 議事録

- 1 日時：令和7年8月25日（月） 午後7：00～午後8：30
場所：甲府市健康支援センター 2階大会議室
- 2 出席委員：15名
浅川委員、梅本委員、古閑委員、小島委員、志田委員、高野委員、武井委員、鶴田委員、
中村委員、服部委員、平井委員、藤原委員、松田委員、三宅委員、渡邊委員（50音順）
- 3 欠席委員：1名
深沢委員
- 4 傍聴
0名
- 5 議事
(1) 第4次甲府市食育推進計画 事業の進捗状況について
(2) 自然に健康になれる食環境づくりの推進について
野菜の摂取頻度向上につなげる食環境づくりの取組について
(3) その他

■議事内容

(1)第4次甲府市食育推進計画 事業の進捗状況について

議長：	議事（1）第4次甲府市食育推進計画 事業の進捗状況について事務局より説明をお願いします。
《事務局説明》	
議長：	議事（1）についての説明が終わりました。 ご意見、ご質問等がございましたらお願いします。
委員：	朝食を毎日食べる中学生の割合について、食べたいけど食べられない、親や家庭環境、経済的な問題、もしくは本人が食べたくない等、欠食の原因の内訳は分かるのでしょうか。
事務局：	学校給食アンケート結果から、朝食を毎日食べる中学生の割合を確認しており、欠食の原因は調査項目に入っていないため把握しておりません。
委員：	夏休みになると給食が無くなって痩せてしまう等、食事に困っている子がいるのか等、わかる方にコメントいただきたいです。
委員：	朝食欠食に関する具体的なデータはありませんが、経済的理由等で朝食を摂れない家庭が少なからず存在すると推察されます。子ども食堂や配食等の支援策利用について、伺ったことはあります。

委員：	私も同様の内容が気になっております。全国学力学習状況調査のアンケート結果によると、甲府市では小学校6年生の朝食摂取率は約87%であるのに対し、中学校3年生は約81%と、年齢が上がるにつれて6ポイント程減少しています。この減少分について、食育の観点から対策を検討する必要があると考えます。小学校低学年における朝食摂取状況については、こちらの調査結果にはありません。
議長：	ありがとうございました。年齢が上がるにつれて朝食を抜く傾向が進む可能性をお話いただきました。幼少期の段階での朝食欠食の現状など教えていただけたらと思います。
委員：	未満児クラスの場合はお便り帳などを通じて、朝食に食べた品目など把握しています。以上児クラスになると子どもたちから、朝食を食べてきたという話を聞きます。私が把握している限りは、皆さん朝ごはんを食べてきております。
議長：	幼少期での朝食欠食は、それほど目立っていない状況をお伺いいたしました。他にございますか。
委員：	「小・中学校における食育の推進」の中で、食品ロス削減対策事業について報告されています。どのような内容に取り組んでいるのかお伺いしたいです。
議長：	事務局よりお願いいたします。
事務局：	現在の食品ロス削減対策の具体的な取組として、給食委員会の子どもたちが出演する啓発動画を制作しています。さらに、クイズ、食に関する声かけなどが行われています。学事課の職員も学校を訪れ、残食の状況を確認し、栄養教職員と連携しながら調理の工夫を行っています。例えば、野菜の切り方を工夫することで残食を減らす取組が行われています。
議長：	他にご質問、ご意見等ございますか。ないようですので、次に移らせていただきます。

(2)自然に健康になれる食環境づくりの推進について

野菜の摂取頻度向上につなげる食環境づくりの取組について

議長：	次に議事（2）自然に健康になれる食環境づくりの推進について 野菜の摂取頻度向上につなげる食環境づくりの取組について、事務局より説明をお願いします。
《事務局説明》	
議長：	議事（2）についての説明が終わりました。野菜の摂取頻度向上につなげる食環境づくりの取組、令和7年度からの新たな取組についての説明もありました。ご意見、ご質問、また、この取組をさらに広げていくことが食環境づくりには重要ですので、取組の拡大に向けたご提案等ありましたらお願いします。
委員：	素晴らしい取組だと思います。SNSを使って広げていくことは重要です。健康アプリと連携し、アプリを通じて取組を広めることを検討してください。また、クックパッドでは、旬の野菜の情報等、手に入りやすい野菜の情報等もあると、利用しやすくなるのではないのでしょうか。

議 長：	ご意見ありがとうございます。事務局から健康アプリとの関連について、お願いいたします。
事務局：	クックパッドと健康アプリの関連については、健康アプリ内のプッシュ通知で、利用者の方に情報を発信することができます。早速進めていきたいと思っております。
議 長：	ありがとうございます。 旬の野菜の情報発信についてご意見がございました。その件について、いかがでしょうか。
委 員：	流通関係者として、旬の野菜の情報等は、メディア等を通じて発信しています。細かい情報については、直接連絡をいただければお伝えしていくことは可能です。 特に、子どもたちには、公設の市場を見学してもらうことで、流通の努力を知り、食育への関心が高まるのではと思います。日本の多様な野菜が地域の食文化を支えています。流通がその基盤となっていることを知り、食品ロス削減にもつながればと思います。
議 長：	ありがとうございます。市場見学の参加の状況をお伺いしたいです。
委 員：	管理事務所に連絡すれば見学が可能です。案内を担当する者もいます。小学生が社会科の授業の一環として見学に来られる場合が多いですが、一般の方もいらっしゃると思います。見学は、市場が活気づいている時間帯にいらっしゃることをお勧めします。
議 長：	貴重なご意見ありがとうございます。多くの情報をお持ちだと思います。他にございますか。
委 員：	年中の幼児を対象に、野菜の味覚教育を行った結果を示す資料を紹介します。目隠しをしてレタス、キャベツ、白菜を食べ、何を食べたか当てるといった内容です。子どもたちが楽しんで参加できるよう工夫し、1年間介入した結果、野菜の区別能力が向上しました。繰り返し、野菜を食べることで、違いが分かるようになり、また、野菜を好きになって、おいしく食べてもらうことにつながっていると思います。 今年度も10か所近くの幼稚園等で味覚教育を行っています。
委 員：	年中の幼児を対象ということですが、家庭からの影響が大きいと思いますが、いかがでしょうか。
委 員：	家庭だけでは難しい状況だと考えています。また、若者世代は、朝食欠食等の食の課題が大きいので、まずは、子どもたちに働きかけ、その内容を家庭に持って帰ってもらいたいと思っております。活動しています。
議 長：	情報提供ありがとうございます。他に野菜摂取頻度の向上に向けた取組についてございますか。
委 員：	市公式クックパッドを実施していくにあたり、強み、戦略が必要だと考えています。作ってみたいと思うレシピ等、ご意見をうかがいたいです。

委員：	私は、パン屋を営んでいるので、その視点からひとつご提案をさせていただきます。現在は、市管理栄養士の方が家庭で作るレシピの投稿ということですが、私たちのような事業者が考えたレシピを投稿するのはどうでしょうか。事業者、飲食店が考えたレシピをクックパッドに投稿することで、家庭でも作れ、お店でも食べられるとなると、活発な活動になっていくのではないのでしょうか。
委員：	飲食店等のメニューをクックパッドに投稿するということですね。
議長：	この件について、事務局からいかがでしょうか。
事務局：	ご意見ありがとうございます。今後、登録店制度の導入等、本取組について情報共有や意見交換を行い、効果的な取組となるよう考えていきたいと思えます。
委員：	お店にしかできない協力ができるのではと考えております。また、中学生の朝食欠食についてですが、朝食を食べたい気持ちがあっても、睡眠を優先し朝食を摂らないという現状があります。早寝早起き、スマートフォンの利用等いろいろな改善点があることは承知していますが、中学生にとっては、起きられないという課題が朝食と関連していると思っています。
議長：	先程の中学生の朝食欠食へのご意見、ありがとうございます。
委員：	甲府市外に住んでいた時に、観光で来た際に、朝早くから開店しているパン屋を知り、朝食をそちらで購入していました。移住後はそちらの従業員となりました。そのような中、甲府市には、他市で取り組んでいるような朝市やマルシェのような取組がないと思っています。朝早くから旬の野菜を手にとることができる取組があるといいなと思っています。また、この夏の高校野球での選手の皆さんの活躍を通じて、食事の大切さを感じました、選手の皆さんと連携し、食育の取組を盛り上げてできたらいいのではと思いました。
委員：	先ほどの中学生の朝食欠食についてですが、両親が忙しく、朝食を用意してもらえない等、睡眠時間以外に原因があるのでしょうか。
議長：	中学生の状況等、ご存じの委員の方はご意見をお願いいたします。
委員：	起立性調節障害を抱える子どもが増えている印象を持っています。中学生になると増加が見られ、午前中は学校を休み、そのまま、朝食を摂らずに学校行くといった子どもも増えていると感じています。
議長：	ありがとうございます。専門的な視点でのご意見をいただければと思います。
委員：	起立性調節障害の子どもは昔からいましたが、最近になって診断できるようになり、また、本人が自覚するようになったのだと思います。中学生や高校生は眠い時期ですし、日本の子どもの睡眠時間は世界的に見ても短いと言われています。子どもたちはゆっくり寝かせてあげたいですね。朝食には、手軽に食べられるものがあれば、それでいいという考えもあります。過度に心配する必要はありません。野菜摂取についてですが、親が子どもの気持ちに寄り添い、野菜作りや調理体験を通して食への関心を高める内容の食品メーカーの広告が、先日、新聞に掲載されていました。

	<p>クックパッドなどは、親が作って子どもに食べさせる取組ですが、子ども目線を取り入れ、無理強いせず、楽しみながら食への関心を育むといった、味覚教室や学校での食育も大切だと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。流通の面から、他のご意見をいただけるとありがたいです。</p>
委員	<p>クックパッドの取組の趣旨は、副菜を1品増やそうということだと思います。今回の資料には「きゅうり」を使用したレシピが掲載されています。気候や気象で価格が高騰している食材もありますが、そのようなことを考慮したメニューなのかどうか気になります。</p>
議長	<p>ありがとうございます。今回は、夏野菜を使ったレシピとなっていますが、今のご意見に対し事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。現在は、市場に出回っている旬の野菜を使用したレシピを発信していますが、今後は地元の野菜や価格変動なども考慮していきたいと考えています。レシピ投稿には1か月程前から準備が必要なため、旬の野菜の動向等の情報はどの程度前から入手できるのか教えていただけると助かります。</p>
議長	<p>今回の取組について、その他ご意見等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>気候変動による価格変動予測は難しい現状があるので、状況を見ながら掲載レシピを考えられるよう、余分に作成しておくという方法もあります。最近では、予測が難しい気候なので、年間を通しての野菜の入荷時期や価格の傾向、産地情報などを事前に提供いただければ、レシピ作成に役立つと思います。</p> <p>今年開催している、大阪・関西万博には、食料や水の大切さや持続可能性を学ぶパビリオンがあり、参考になるのではと思いました。</p> <p>また、朝食欠食の習慣は、親世代の習慣から影響を受けている可能性が高く、子どもから良い習慣を根付かせるには、家庭全体での意識改革と継続的な働きかけが必要だと思っています。</p>
議長	<p>ありがとうございます。その他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>野菜摂取だけではないのですけれども、私どもはメルマガやラインで、山梨県産の食材をコンセプトに山梨学院短期大学食物栄養科の生徒さんに作っていただいたレシピを発信しています。8月は山梨県産の「ニジマス」、9月は「やはたいも」を使ったレシピをご紹介します。よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございます。食育に関する情報発信を毎月してくださっているということですね。その他、今回の議事についてご意見いただけたらと思います。</p>
委員	<p>甲府市のクックパッドは、旬の野菜情報を先取りして情報を提供しなくてはいけないという難しさはあると思いますが、よい取組だと思います。また、一般の方にレシピを聞いてみることもよいと思います。さらに、レシピで無駄を省く工夫を紹介することで、食ロス削減にも貢献できる取組となるのではないのでしょうか。</p>
議長	<p>様々な視点から、多くのご意見をありがとうございました。子どもの食育における教育、生活習慣が大切であること、また、レシピに関する多くの貴重なご意見をいただきました。事務局から何かございますか？</p>

事務局： 本日の協議では、朝食欠食の問題に関して経済的理由や起床時間など様々な原因が指摘され、改めてその複雑さを認識いたしました。クックパッドについては、好意的なご意見を多数いただきありがとうございます。旬の野菜活用や活用方法の更なる検討が必要であることが確認されました。具体的には、掲載レシピにおける旬の野菜の積極的活用、市職員の管理栄養士以外からの意見も取り入れる体制づくりなどについてご意見をいただきましたので、今後協議してまいります。さらに、野菜摂取促進のためには、流通・生産工程の理解、栽培体験、野菜好きになるための工夫などが重要であるというご意見も踏まえ、できることから順次取り組んでまいります。様々なご意見をいただきましてありがとうございました。

(3)その他

議長： 議事(3)のその他ですが、特にないようですので、以上で議事を終了させていただきます。スムーズな議事進行にご協力をいただき、ありがとうございました。